

## 検索エンジンを用いた 情報収集の実践

1

## 検索エンジンとは

- ウェブ検索を行うためのソフトウェアのこと
  - ✓例) Google、Yahoo!、Microsoft Bingなど
- ここでは、代表的な検索サイトであるGoogleを題材として、検索の仕方を見る。
  - ✓文字による検索
  - ✓画像による検索
  - ✓AIモードによる検索
  - ✓学術に特化した検索

2

## 文字による検索(1)

- AND検索
  - ✓スペースでキーワードを区切ると、すべてのキーワードを含む形で検索する。
    - 例) りんご みかん
- OR検索
  - ✓ORでキーワードを区切ると、どちらかのキーワードを含む形で検索する。
    - 例) りんご OR みかん

3

## 文字による検索(2)

- 完全一致検索
  - ✓複数の単語からなる単語を検索すると、勝手に分割する場合がある。
    - ✓「” ”」でキーワードを囲むと、分割しない形で検索する。
      - 例) ” 常葉大学”
- キーワードを含まない
  - ✓「-キーワード」とすることで、そのキーワードを除いた検索を行う。
    - 例) お茶 生産 -鹿児島

4

## 文字による検索(3)

- ファイルタイプの指定
  - ✓「filetype:拡張子」とすることで、WordファイルやPDFファイル等の特定の形式のファイルを検索することができる。
    - 例) filetype:docx 履歴書
- 特定のサイトからの検索
  - ✓「site:サイト 検索ワード」とすることで、ある特定のサイトから検索できる。
    - 例) site:https://www.pref.shizuoka.jp/ みかん

5

## 演習A：文字による検索

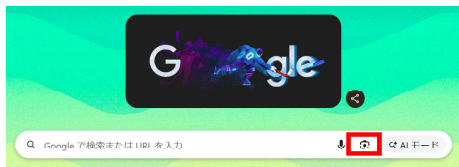
演習

1. Googleを開く。
2. 以下のAND検索とOR検索を行い、検索結果が変わることを確認する。
  - ✓ トマト 太宰治
  - ✓ トマト OR 太宰治
3. filetypeをpdfに指定して、実際にpdfファイルが検索できることを確認する。
  - ✓ filetype:pdf 履歴書

6

## 類似画像の検索

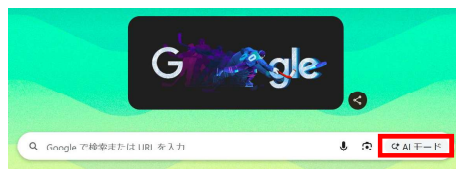
- Google検索のカメラ部分をクリックし、jpgなどの画像をアップロードする。
- その画像に類似した画像が検索できる。



7

## AIによる検索

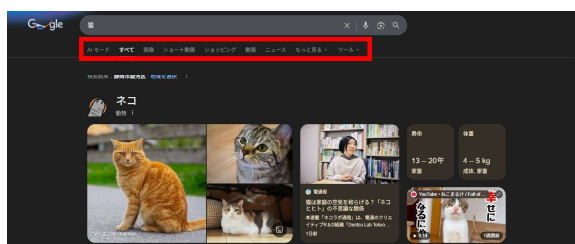
- AIモードを使うと、会話形式で情報検索をすることができる。
- AIの返答が正しいとは限らないので、自分で確かめる必要あり。



8

## 検索モードの変更

- 文字検索を行った後も、AI検索や画像のみの検索など、検索対象を変えることができる。



9

## 演習B：画像による検索

演習

1. Googleを開く。
2. UNIPAからトマト.jpgをダウンロードする。
3. トマト.jpgを使って、類似画像検索を行う。

10

## 学術に特化した検索

- ゼミ活動や卒業研究では、論文を調べる場面がある。
- 論文検索に特化したツールがいくつか存在する。
  - ✓ Google Scholar：総合的な検索
  - ✓ CiNii Research：日本語文献に強い
  - ✓ Elicit：AIを活用したツール
- 今回は、Google Scholarについて紹介する
  - ✓ 期間指定や、言語の指定、引用の確認ができる。
  - ✓ アカウントを持っていれば、文献の保存も可能。

11

## 演習C：Google Scholarを用いた検索

演習

1. Google Scholarにアクセスする。
  - ✓ <https://scholar.google.com/>
2. 一般的なGoogle検索で、「心理教育」と検索する。
3. Google Scholarで、「心理教育」と検索する。
4. 2と3の検索結果の違いを確認する。
5. 3で出てきた一番上の文献について、引用を確認する。

12